

# 織田 知裕

## 日本の未来を創る



### ホットな職場

私が所属する自治財政局調整課は、各省庁が行う政策に対し、地方自治体の立場から意見し、その名のとおりに「調整」をする課です。必然的に日本のあらゆる重要課題がこの課に集まります、なぜか。それは、日本の行政が、ほとんど全て地方自治体を通して行われるからに他なりません。児童手当（子ども手当）、被災地のがれき処理、消費税…このように新聞の1面になるような課題が日々持ち込まれる、霞ヶ関でもめずらしい課でしょう。

それらの課題に対し、「我々が地方の代弁者にならなくて誰がやる！」皆がそんな気概をもって、その道のプロである省庁の担当者と議論しともに政策を創っていきます。

これは、決して簡単なことではなくプレッシャーもありますが、熱い想いをもって同僚や頼りがいのある上司に囲まれ、皆で元気に乗り切ってしまう職場です。

### 社会保障と税と私

私が担当している社会保障・税一体改革については、耳にしている方も多いかもかもしれません。医療や介護、保育などの子育て施策等々、これから高齢化が進む日本にあって、いかにこれらの社会保障を持続可能なものにするか、国と地方自治体の役割分担をどう考え、そのための財源配分はどうあるべきか。まさに調整課の出番です。

何度も地方自治体と関係省庁間で会議が開催され、お互いの意見の違いを乗り越え、一つの結論にたどりついていきます。自分の作った資料が、会議で大臣の口から総務省の意見として発せられ、政策の一部となっていく。ミスは許されない仕事に緊張の連続でしびれますが、日本の未来づくりの一翼を担っているという感触を肌を感じています。

### 未来を担うみなさんへ

このパンフレットを手にした皆さんで、自分のやりたいことが明確に定まっている方はほとんどいないのではないのでしょうか。とにかく、何か人の役にたつことがしてみたい！そんなあなたは、私たちと一緒に「日本の未来を創る」仕事をしてみませんか。

### PROFILE

- 平成15年4月 総務省採用  
自治大学校庶務課
- 平成16年4月 自治財政局地方債課
- 平成17年4月 福島県総務部  
市町村領域
- 平成19年4月 公営企業金融公庫  
管理調査部調査課
- 平成20年10月 地方公営企業等  
金融機構管理部経理課
- 平成21年4月 総務省大臣官房会計課  
監査企画係長
- 平成23年4月 現職

### とある一週間

- 月曜日** 上司と相談しながら、官邸で行われる会議に提出する資料を検討。併せて関係省庁と調整を行います。
- 火曜日** 局内幹部に資料を確認いただくため、会議をセット。忙しい幹部の日程調整がなかなかつかず冷や汗をかく。
- 水曜日** 前日の指摘を踏まえて資料を修正。会議に出席いただく大臣にご判断いただくため、上司に託します。
- 木曜日** 官邸での会議当日。報道機関からの問い合わせに対応します。国会で質問も予想されるため、準備をします。
- 金曜日** 早めに出勤し、新聞記事をチェック。会議でのやりとりを関係者と情報共有し、今後のスケジュールを確認します。
- 土・日曜日** ようやくの休日。先輩のお宅に夫婦でお呼ばれ。仕事を忘れ、先輩のお子様と遊びます。



親戚とお餅つき(筆者右から2人目)